



ザンビアの経済概況・月報(2018年8月)

主なマクロ経済指標	2017年	2018年
1. 人口 (百万人)	16.59(2016)	-
2. 人口増加率 (%)	3.00(2016)	-
3. 失業率 (%)	41.2	41.2(2017)
4. 平均寿命 (年齢)	51.1(男性)/54.4(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	21,064(2016)	-
6. GDP成長率 (%)	4.2(proj)	4.5(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,360(2016)	-
8. インフレ率 (%)	6.1(Dec)	8.1(Aug)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	201.18(Dec)	211.52(Aug)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-568.3	-824.04*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	128.58*4	93.65*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	8,150.1	5450.82*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	179.54*4	127.27*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	8,718.4	6274.87*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	50.96*4	33.62*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-932(2016)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	37 (2016)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	469(2016)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,430(Dec)	1,816(June)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	7,900(Dec)	9,370 (June)
21. 為替レート (対米ドル)	9.53ZMW	10.09ZMW (Aug)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	10.25 (Dec)	9.75 (Aug)

※() 内の年月は、その年あるいは月の確定値／予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2018年1月から7月までの貿易額。1USD=9.82ZMW (2018年7月までのザンビア中央銀行為替相場月平均)を用いて換算
*3	2018年1月から7月までの貿易額。1USD=110円 (2018年7月までの日銀基準外国為替相場月平均)を用いて換算
	<2018年7月>
	主要輸出品目: 電解精錬用の銅陽極／精製銅陰極／硫酸／発煙硫酸／エレクトロウオン銅陰極
	主要貿易相手国(輸出): スイス 36.1%, 中国 19.6%, コンゴ(民) 9.3%, 英国 7.8%, シンガポール 7.5%, その他 19.7%
	主要輸入品目: コバルト酸化物及びコバルト水酸化物／工業用のコバルト酸化物／硫黄／感光式半導体装置／発光ダイオード／石油／軽油
	主要貿易相手国(輸入): コンゴ(民) 28.4%, 南ア 24.4%, 中国 11.0%, クウェート 5.9%, アラブ首長国連邦 4.6%, その他 25.7%
*4	1USD=112円 (2017年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典> 1, 2, 5-7, 20: World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report / 19, 21(2016): Country Report (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21, 22: Bank of Zambia	

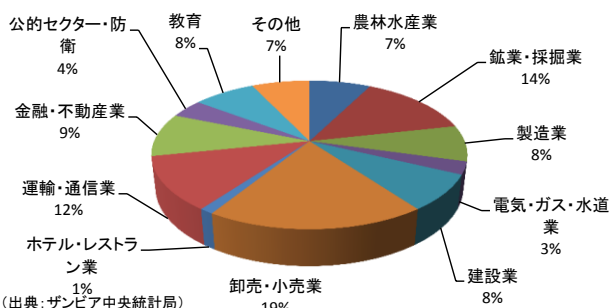
＜ザンビアの税制度～鉱業関連＞

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採取産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権利(Mineral Royalty):**
4-6%(ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要とされる全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。

GDPセクター別構成(2018年第1四半期)



主要な経済ニュース(8月)

1. 経済レビューがザンビア経済の成長及びリスクを明らかにする(Daily Mail, 1日)

Zanaco(ザンビア国立商業銀行)は、国内外のリスクが、予測される成長を後退させる可能性があるものの、ザンビアの経済活動は回復していると発表した。チレシェ(Mr. Patrick Chileshe) Zanaco経済研究代表は、Zanaco中間経済レビュー会合において、2018年後期の経済見通しは、引き続き肯定的であると述べた。2018年のザンビア経済成長率は、第2四半期には4.1%、第3四半期には4.6%が予測されている。他方、増加傾向にある債務、米中貿易戦争、原油の高騰及び世界的な金融逼迫が、ザンビア経済に困難をもたらすことが想定される。

2. 政府はアフリカ大陸自由貿易圏に関して協議を実施(Daily Mail, 3日)

ザンビア政府は、アフリカ大陸自由貿易協定署名の可能性に関して、現在も関係者と協議を続けていると発表した。シアメ(Ms. Kayula Siame)商業貿易産業省次官は、本協定署名はアフリカの産業化及び経済改革にとって鍵となるものであり、この協議はその署名によって生まれる機会を、関係者が活用できるようにすることを目的としていると述べた。

3. 政府と欧州投資銀行が12億クワチャの譲与的貸付に署名(Times of Zambia, 8日)

ザンビア政府と欧州投資銀行は、ムピカーチンサリ間の162kmにわたる道路改善のために、1億1千万ユーロ(約1.2億クワチャ)の譲与的貸付の契約に署名した。

4. 銅価格が下落(Daily Mail, 14日)

トルコリラの記録的な急落を背景に13ヶ月ぶりに米ドルの対ユーロ相場が上昇したことを受けて、ザンビアの外貨獲得の財源である銅の国際価格が下落した。先週金曜日(10日)の1トンあたり6,212米ドルから、1トンあたり6,142米ドルにまで落ち込んだ。

5. ザンビア経済は、海外直接投資にとって魅力的ーヤンバ財務官(Daily Mail, 22日)

ヤンバ(Mr. Fredson Yamba)財務官は、予測されている低インフレ率及び第1及び第2四半期に記録された安定した為替相場を理由として、ザンビア経済は外国直接投資にとって引き続き魅力的であるだろうと発言した。また、ヤンバ財務官は、ザンビアが更なる成長を達成するため、政府は継続して社会経済課題に対応する取り組みを行っていくと述べた。

6. インフレ率が1.7%上昇(Daily Mail & Daily Nation, 31日)

食品及び非食品製品の価格上昇を受けて、ザンビアの8月のインフレ率は1.7%上昇して8.1%となった。シンイエンガ(Mr. Goodson Sinyenga)ザンビア中央統計局(CSO: Central Statistical Office)局長は、インフレ率上昇の主な原因は、メイズ粉、キャッサバ粉、車両及び木炭の価格上昇であると発言した。

7. 公的債務はしきい値以下(Times of Zambia, 31日)

カンデタ(Mr. Chileshe Kandeta)財務省広報担当官は、6月末時点でのザンビアの公的債務総額が、しきい値の56%に対し、GDP比53.1%の145億米ドルであることを明らかにした。また、同担当官は、対外債務総額は、しきい値の40%に対し、34.2%に当たる93億米ドルであり、国内債務は、GDP比18.9%に当たる58億米ドルであると発言した。